

肝臓移植希望者（レシピエント）選択基準について

1. 作業班開催の経緯

- 医学的緊急性における MELD スコア換算値付与、周期加点の対象となる疾患について
- 肝臓移植希望者（レシピエント）選択基準（資料 1-2）において、臓器のあっせんの優先順位は、ABO 式血液型、医学的緊急性等により決定することとされている。このうち、医学的緊急性については、Status II（Status I 以外の全症例）は MELD スコア※の高い順に優先順位が決定されることとされている。
※ $\text{MELD スコア} = 9.57 \ln(\text{血清クレアチニン値 mg/dl}) + 3.78 \ln(\text{血清総ビリルビン値 mg/dl}) + 11.20 \ln(\text{PT-INR (血液凝固能)}) + 6.43$
- ただし、肝臓移植の待機登録を行う患者のうち、その重症度が、検査値から算出される MELD スコアに反映されにくい疾患を有する患者については、待機登録時に MELD 換算値が付与されるとともに登録後の周期加点を行うこととされている。
- これに関し、令和元年 12 月に、日本移植学会から、肝臓移植希望者（レシピエント）選択基準における MELD スコア換算値付与及び周期加点の対象となる疾患の追加の検討に関する要望があった。（参考資料 2）
- また、令和 2 年 9 月には肝臓学会肝移植委員会にて、脳死肝移植希望者（レシピエント）適応基準の改定が行われた。（参考資料 1）

2. 今回の作業班で検討する項目

- 肝臓移植希望者（レシピエント）選択基準における、MELD スコア換算値付与及び周期加点の対象となる疾患として、下記の疾患を追加することについてどう考えるか。追加することが適当と考えられる場合には、加点の方法についてどう考えるか。
 - 1) 肝肺症候群
 - 2) 門脈肺高血圧症
 - 3) 腸管不全関連肝障害
- また、対象疾患以外の疾患の取扱いについて、どのように考えるか。